

事務事業名		三遠南信自動車道関連事業(天龍峡大橋添架歩廊設)		会計	一般会計	実施区分					
H28担当課等名		国県リニア事業課		事業種別	政策	開始	25	終了	30		
H28担当課等名		H28係等名		国事業係		H27係等名				国事業係	
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり							
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり							
目的	対象(誰・何を)	天龍峡の観光客 川路、龍江、千代に居住する市民						指標名及び単位		27年度数値	
	意図(どうい状態にするか)	天龍峡への観光客が増える 添架歩廊設置による利便性の向上						天龍峡の観光客数		270000	
	向上させたい上位施策の成果指標	(天龍峡の)観光客の人数・人 *プロジェクトを設定する場合には天龍峡限定となる						川路、龍江、千代居住者数		6672	
目標	種別	指標名及び単位				27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	添架歩廊の利用者数 (天龍峡観光客の約70%(19万人)を目標)				0	0	0	-		
	成果指標	天龍峡大橋周辺の地区間移動時間 (千代側~川路側間の歩行時間:大橋完成後は0.1h)				2	2	2	-		
定性目標											
事業概要	三遠南信自動車道の一環で整備される、天龍峡大橋に添架歩廊を整備する事業 天龍峡大橋は「自動車専用道路」であるため、添架歩廊の設置については飯田市で整備(負担)することになる。 延長=271.0m 歩道幅員=2.0m										
27年度事業内容	事業内容				名称				活動指標		
	添架歩廊設置の事業負担				工事委託				1式		
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足					
事業費計(千円)①		555	97,617	97,617	97,700	(国)防災・安全交付金(道路整備)(5.5/10) (地)合併特例(充当率95%)					
国庫支出金			52,448	52,448	47,203						
県支出金											
起債			42,900	42,900	47,900						
その他											
一般財源		555	2,269	2,269	2,597						
人件費計(千円)②		1,788		1,788							
正規職員所要時間		500		500							
臨時職員所要時間											
総事業費①+②		2,343	97,617	99,405	97,700						
事業内容・目標達成状況の振り返り	飯田国道事務所と添架歩廊の設置に向けた協議の結果、平成26年度に受(委)託契約を締結し、今年度から平成29年度までの資金計画が決定した。										
改革改善の考え方	①問題点	名勝天龍峡大橋景観・構造検討委員会の意見により、橋の構造・色彩等が決定している。									
	②改革提案	飯田国道事務所と調整し、事業費の削減に努める。									